

オール・ザ・キングスメン (1949)

ALL THE KING'S MEN

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 109分
初公開日 1976/09/25
公開情報 I P

【キャッチコピー】
衝撃の大スキャンダル！ 今アカデミー賞3部門受賞をひっさげて登場する問題作
失脚ーそれは この男にとって想像もしない 出来事であった！

【解説】
やがて赤狩りの犠牲になり屈辱的な転向を強いられる事になるロッセンが自ら脚本を書き製作した、政治腐敗のからくりを暴露する問題作。政界浄化を唱え知事選にうって出た小役人が、二度の落選で理想主義を地にまみれさせ、俗物に堕ちて行く様を、初めは彼に共感し取材を始めた記者（J・アイアランド）の視点から描く。やがて、汚い手口で知事になった役人は、彼に反対する人達を力で封じ込める独裁者になっていた。大変な愛妻家でもあった彼だが、やがて平気で妻を裏切る様になり、献身的に務める秘書をまで毒牙に掛けようとする……。元来、政治まで娯楽になるお国柄だが、ロッセンは持前のハードな語り口で畳み掛け、息もつかせず一気に魅せる。作品賞はもちろん、主演のクロフォードの他、秘書に扮したM・マッケンブリッジもオスカーに輝いた。

【クレジット】			
監督	ロバート・ロッセン	Robert Rossen	
製作	ロバート・ロッセン	Robert Rossen	
原作	ロバート・ペン・ウォーレン	Robert Penn Warren	
脚本	ロバート・ロッセン	Robert Rossen	
撮影	バーネット・ガフィ	Burnett Guffey	
音楽	モリス・W・ストロフ	Morris W. Stoloff	
出演	ブロデリック・クロフォード	Broderick Crawford	ウィリー・スターク
	ジョーン・ドルー	Joanne Dru	アン・スタントン
	ジョン・アイアランド	John Ireland	ジャック・バーデン
	ジョン・デレク	John Derek	トム・スターク
	ポール・フォード	Paul Ford	
	アン・セイモア	Anne Seymour	
	マーセデス・マッケンブリッジ	Mercedes McCambridge	